



知識社会を生き抜け (知識の交流で課題解決を)

学校長 小 邑 政 明

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。入学式からともに歩まれ、今日、立派に成長されたお子様の姿をご覧になられ、感慨も一入かと思えます。また、日頃から本校の教育について深いご理解と温かいご協力をいただき職員を代表してお礼を申し上げます。

さて、今年度も国内外で大きな変化がありました。皆さんに直接関わるものとして18才の人に選挙権が与えられたことが挙げられます。昨年7月に行われた参議院選挙や今年の1月の岐阜県知事選挙では、誕生日によって選挙権のある人とならない人に分かれていましたが、この4月からは皆さん全員に選挙権があります。皆さん一人ひとりが日本の未来を担っていくんだという意識をもって投票に臨んでほしいと同時に、政治家を目指す人が出てくれることを期待しています。

国外の変化としては、昨年3月にイギリスがEU離脱の意志決定をしたことやアメリカの大統領選挙の結果を受けて、円相場や株価が大きく変化し世界中の経済が大いに影響を受けるなど大きな不安材料があります。今こそ指導者の強いリーダーシップが求められています。

一方国内では、医療手術用ロボット「ダ・ヴィンチ」が開発されました。これは工学やITの最新技術を最大限に使って、患者や医師の負担を最小限にして手術を成功させるために作られたロボットです。これまで「医療」は病気の治療や予防のた

めに、また「工学」はもの作りを通して人間の生活水準を向上させるためにそれぞれ進化を遂げてきましたが、これからはこのロボットに象徴されるように様々な分野の研究者が協同して新しいものを創造することが求められてきています。これからの時代を担う皆さんは、自分の専門分野の力を高めると同時に他の分野で活躍する人々と幅広く接し「知識の交流」をしていってほしいと考えています。また、こうした「知識の交流」が盛んに行われるような環境を作っていくことも政治に携わる人々にとって重要な役割だと考えています。

本校では、グローバル社会で活躍できる次世代リーダーの育成を教育活動の柱として、生徒・教職員・保護者が一体となって取り組んでいます。そして、卒業生の皆さんは、日々の学習活動に加え、部活動や学校行事、学生会館での宿泊研修などを通して自分自身を高めるとともに、お互いに協力して一つのことをなし遂げる能力を身に付けてきたと信じています。

卒業後は、いよいよ本校で身に付けたこの力を社会の中で発揮することができます。鷺ファミリーの一員として、それぞれの専門分野に磨きをかけ、「知識の交流」によってそれぞれの力を統合し、豊かで活力のある社会を築いていってください。

私達教職員一同皆さんの将来にわたる活躍を期待するとともに、後輩の生徒の皆さんへの目標となってもらうことを心から願っています。